

## 4. 業績の見通し

当期の業績につきましては、至近の収支動向を踏まえ、平成21年7月30日に公表した業績予想を修正いたしました。

平成22年3月期の連結業績予想につきましては、販売電力量は、景気の影響による特定規模需要でのレジャー関連や商業施設などの需要減などにより、前回業績予想に比べ5億kWh程度減少し、314億kWh程度となる見通しであります。

このような状況の中で、売上高は、販売電力量の減少などにより、前回業績予想に比べ30億円程度減少する見通しであります。

営業利益および経常利益は、売上高の減少はありますが、豊水などによる燃料費の減少などから、前回業績予想に比べ、それぞれ20億円程度増加する見通しであります。一方、当期純利益は、豊水による渴水準備金の引当額の増加などにより、前回業績予想に比べ10億円程度減少する見通しであります。

この結果、当期の売上高は5,440億円程度、営業利益は280億円程度、経常利益は140億円程度、当期純利益は50億円程度となる見込みであります。

### ○ 連結業績見通し

22年3月期連結業績予想

(単位：百万円)

	通	期	
		対前回増減	対前期増減
売上高	544,000	△ 3,000	△ 50,000
営業利益	28,000	2,000	45,000
経常利益	14,000	2,000	45,000
当期純利益	5,000	△ 1,000	29,000
販売電力量	314億kWh程度	△ 5億kWh程度	△ 4億kWh程度

### ○ 単独業績見通し

22年3月期単独業績予想

(単位：百万円)

	通	期	
		対前回増減	対前期増減
売上高	523,000	△ 3,000	△ 50,000
営業利益	23,000	2,000	45,000
経常利益	9,000	2,000	45,000
当期純利益	3,000	△ 1,000	29,000

※ 対前回増減は、平成21年7月30日に公表いたしました業績予想との差を記載しております。

※ 通期の為替レートは93円/米ドル（10月以降90円/米ドル）程度、原油CIF価格は66米ドル/b1（10月以降70米ドル/b1）程度として想定しております。